

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	西脇市立西脇小学校 教諭 藤原 友晴	研究グループ名 (西小業務改善研究チーム)
-----------------	-----------------------	--------------------------

研究テーマ分類番号 (16)

(1)研究テーマ	
ICT活用による学校業務の改善～子どもと向き合う時間の確保を目指して～	
(2)研究経過及び具体的な取組	
6月1日	第1回学校業務改善研究委員会(本校) 内容:本年度の具体的な取組を決定する。
6月5日	第2回学校業務改善研究委員会(本校) 内容:保護者への緊急送信メールの登録、配信、及び学年費、PTA会費等の振込について、前年度の改善点を研究する。
6月20日	第3回学校業務改善研究委員会(本校) 内容:教職員間のネットワーク構築、共有フォルダ(テラステーション)の活用、職員会議の連絡事項省力化について研究を行う。
6月25日	第1回市内勤務適正化検討委員会(生涯学習まちづくりセンター)13人 内容:年間を通して、市内各小中学校へ情報提供を行う。
8月4日	第4回学校業務改善研究委員会(本校) 内容:通知表の電子化について、改善点を研究し、実践につなぐ。
8月21日	第2回市内勤務適正化検討委員会(本校) 内容:各校の通知表の電子化、保護者への携帯メール送信、指導要録の電子化について検討
10月24日	第5回学校業務改善研究委員会(本校) 内容:学年費等の口座振替、保護者への携帯メール送信、共有フォルダの活用等について検証を行い、その方法について改善点を検討する。
11月19日	第3回市内勤務適正化検討委員会(本校)13人 内容:指導要録の電子化について検討
【成果と課題】	
通知表の電子化、学校徴収金の口座引落、緊急連絡の携帯メール送信により、大幅な時間短縮を図ることができた。また、本校だけでなく他校へも情報提供できたことは大きな成果であった。今後、業務改善モデル校を視察し、諸会義の精選、電子データの効率的な運用等の研究を進める。	